加速アクションプラン個票

①実施項目	24	基幹行政システム構築事業	②No.37	実施状況 検討中
③加速プラン事業名	文書管理システム更新検討事業			
④所管課	総務課			
⑤現状と課題	【現状】現行システムは、平成10年度に稼動しており、文書の収受・起案処理、文書の保存廃棄管理を主とするものとなっている。 文書管理の今後のあり方を検討したうえで、方針に沿ったシステム等の導入について検討する必要がある。（文書のペーパレス化、電子決裁、情報公開等） 【課題】システムの更新という単元的な検討ではなく、全庁的なハード・ソフト両面を含めた検討が必要と考えられる。			
⑥取組み内容	①現行システムの課題の洗い出し ②先進事例の調査研究 ③今後の文書管理システムのあり方についての検討（継続・更新） ④文書管理システムの構築（更新の場合） ⑤新文書管理システムの稼動（更新の場合）			

⑦年度計画

平成19年度から平成21年度までは集中取組期間です。

	H19	H20	H21	H22	H23	H24
		現行システムの見直しと先進事例研究 ①②③	文書管理システムの構築（更新の場合） ④	文書管理システムの稼動（継続・更新） ⑤	システムの運用 （継続・更新）	
計画値 単位（%）				100		
実績値 単位（%）						

⑧目標	【計画値算式】 新システム稼動率 現行システムの見直しを検討した結果、システムの更新が必要となった場合、平成22年度中の稼動を目標とする。
⑨効果	行政に対する住民の信頼を確保すること、事務の簡素化・効率化を進めることとなる。

⑩達成度

H19	H20	H21	H22	H23	H24

⑪国集中改革プラン報告項目別全体計画（対H16）※当該加速プランが含まれる項目について表記

【項目名】

	H17	H18	H19	H20	H21	合計
計画値						0
実績値						0
差額	0	0	0	0	0	0

単位：千円